

A circular track with a train and cargo cars. The train is white with a red stripe and is pulling two red cargo cars. The track is black with brown ties. The background is a light orange color.

旧北王子支線跡地遊歩道整備ワークショップ

【お願い】

- ①机上的名簿シートを記載し、スタッフに渡してください。
今回のWSの内容をまとめたニュースレターを郵送しますので、
お受け取りできるご住所の記載をお願いします。
- ②机上的名札に名前（ニックネームでも可）を記載してください。

18：30スタートです



旧北王子支線跡地 遊歩道整備ワークショップ

第2回

みんなのアイデアを詰めた
遊歩道整備案を考えよう！

10月17日 18：30～ 北区立王子小学校 王子ホール

事業計画とワークショップについて

事業計画について

日本製紙の移転にともない廃線となった、JR貨物北王子支線について、この廃線跡地を取得し、鉄道の面影を残した遊歩道を整備するものです。

ワークショップについて

遊歩道整備を行うに当たり、住民のみなさんの意見を伺い、整備内容に反映させる場です。



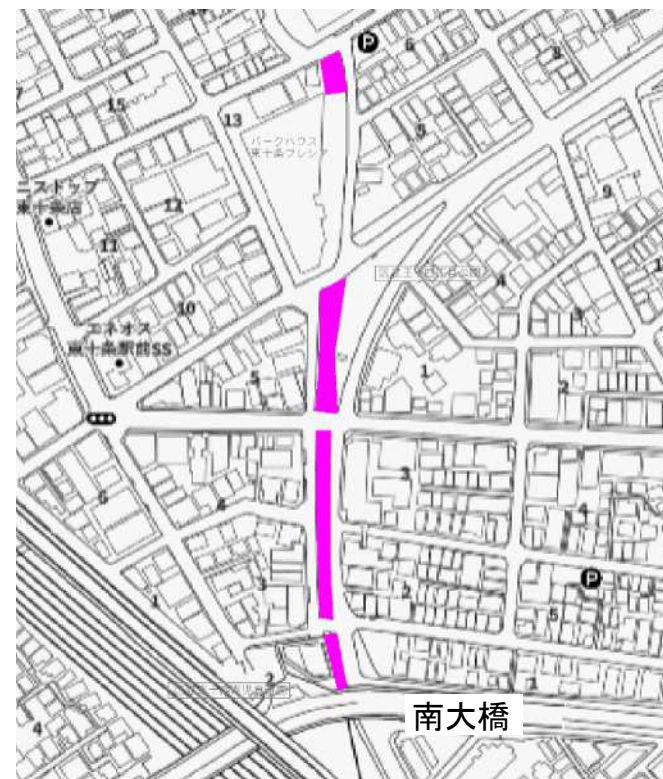
廃線跡の遊歩道化整備例（岡山県：臨港鉄道跡地整備）

計画対象地の概要



■計画対象地概要

- 2014年に廃線した貨物鉄道「北王子支線」跡地
- 位置：王子3-1～王子4-6
- 延長：約200m
- 幅員：約 6.0m



計画対象地拡大図

ワークショップの進め方

年次	月	内容
令和5年度	8月	
	9月	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px;">第1回WS</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業内容の説明 ● 【鉄道の面影】イメージ抽出 </div> <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid green; padding: 5px; background-color: #e0f2f1;"> 区による【鉄道の面影】 イメージの選定 </div> <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid blue; padding: 5px; background-color: #bbdefb;"> 第1回ニュー スペーパー </div> </div>
	10月	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px;">第2回WS</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 【鉄道の面影】イメージを 生かした遊歩道案の作成 </div> <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid green; padding: 5px; background-color: #e0f2f1;"> 区による遊歩道基本計画 素案（複数案）の作成 </div> <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid blue; padding: 5px; background-color: #bbdefb;"> 第2回ニュー スペーパー </div> </div>
	11月	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px;">第3回WS</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 遊歩道案の決定 </div> <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid green; padding: 5px; background-color: #e0f2f1;"> 区による遊歩道基本計画 素案（複数案）の作成 </div> <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid blue; padding: 5px; background-color: #bbdefb;"> 第3回ニュー スペーパー </div> </div>
	12月	<div style="border: 1px solid green; border-radius: 20px; padding: 20px; background-color: #e0f2f1; width: 80%; margin: 0 auto;"> 基本設計 </div>
	1月	
	2月	
	3月	
令和6年度以降		<div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 10px; background-color: #e0f2f1; width: 80%; margin: 0 auto;"> 詳細設計、整備工事 </div>

1班のご意見まとめ

ジャンル	意見	法令	維持管理	課題・理由	代替案・計画案	イラスト番号
全体イメージ	1 既存施設の模倣ではなく新しいアイデアを	-	-	新規アイデアの創出	旧北王子支線らしさを特性を活かす計画とする	-
	2 鎌倉鶴岡八幡宮の参道を模倣	-	-	イメージの具体化	イメージつくりの参考のひとつとする	⑩
	3 1から4区画に鉄道関係の施設を配置し、歴史をたどれるようにする。	-	-	イメージの具体化、連続性の確保	イメージつくりの参考のひとつとする(ex.)案内板	⑨
ベンチ、オブジェほか	4 フォトスポットをつくる	-	-	イメージの具体化	イメージつくりの参考のひとつとする(ex.)パネル	⑩～⑪
	5 休憩のためのベンチ設置	○	○	配置バランス、基数	ベンチイメージ	①～④
	6 旧車両を模したベンチの設置(木製ベンチ、背もたれに列車の絵)	○	○	配置バランス、イメージの確認	鉄道イメージのベンチ	①
	7 北側端部に子供が踏まれるサイズの電車設置	△	○	遊具は設置不可	電車遊具 → 『機関車ベンチ』	②、③
	8 休憩のための日陰が欲しい(大き目の屋根、パーゴラなど)	○	○	日陰としたい場所の選定	日よけパーゴラ『ベンチ及び上屋』で表現	⑤
	9 レトロな街灯	○	○	イメージの確認	昭和をイメージした街灯など	⑥
	10 現品レールを使用したオブジェ作成	○	△	子供が上るなど安全性を考慮	造形物数案 残存量少なく施設は限られる	⑨～⑫
	11 駅名板(○○駅-○○-○○)	○	○	実際は小型の駅名板であった	パーゴラや案内板の一部として再現	⑬
	12 電源を引込タッチ式案内板の設置(ボタンを押すと汽笛が鳴る)	○	△	屋外機器の管理が難しい	『全体イメージ』の案内サインで表現	⑨
	13 鉄道施設の収集利用は可能か(車輪、鉄道用車両止め、踏切遮断機など)	△	-	別紙『設置できる可能性がある鉄道施設』のとおり	別紙のとおり	別紙
通路構造	14 通路両側への石組の設置(30cm程度)	○	○	つまずきや転倒防止対策が必要	植栽の縁石や段差を付けない形に対応	-
	15 舗装材は、石畳、インターロッキングなど	○	△	バリアフリーから凹凸が少ない舗装材に限定	インターロッキング舗装	⑫
	16 レールを音のとおり再現する	○	○	配置バランス	レールの再現(手法は検討)	⑬
交通安全対策	17 せせらぎの演出、噴水など	x	-	道路法や管理面で課題があり実現は難しい	-	-
	自転車の乗り入れを禁止する 車道横断部2か所の交通安全対策(歩道橋の設置など可能か)	-	-	警察と調整中	-	-
交通安全対策2	18 車道並走部の交通安全対策(現在のフェンスは閉鎖的)	○	○	イメージの確認	鉄道イメージとしての検討	⑦、⑧
	19 車道並走部に低木やガードレール等の施設	○	○	イメージの確認	鉄道イメージとしての検討	⑦、⑧
植栽計画	20 周辺に緑地が少ないので植栽地は必要	○	○	イメージの確認	-	-
	21 植栽は四季折々の花々など希望(サザンカ、ツツジ、サルスベリウメ、モミジ、サクラ、イチヨウ、サツキツツジ等の低木の植栽)	○	△	落葉の清掃に課題(ご意見あり)	条件の整理	-
	22 地域で花壇の管理を行う	○	△	管理するボランティア体制の構築	『コミュニティガーデン』として花壇の一部を活用	-
既存公園相互利用	23 既存公園との相互利用を希望	-	△	出入口のバリアフリー化、児童遊園までの用地	出入口を確保、児童遊園側は今後の対応とする	-
	24 既存公園内のトイレを使いやす(リニューアル)	△	-	公園については今後の対応とする	今後の対応とする	-
	25 既存公園もリニュアル(鉄道コンセプト)	△	-	-	-	-
多面的な遊歩道利用	26 隣接の銭湯横あたりに足湯の設置(駅のベンチ風足湯)	△	△	歩道へ常設の足湯桶設置は不可	イベントなど待込みで対応できるしつらえ	-
	27 北側独立地にキッチンカーの乗り入れスペース設置	△	△	歩道への乗入は不可	イベントなどで対応できるしつらえ	-
	28 猫対策(ベットのマネー)	○	○	注意喚起	注意看板等	-

2班のご意見まとめ

ジャンル	意見	法令	維持管理	課題・理由	代替案・計画案	イラスト番号
全体イメージ	1 レールを通して王子駅から歩いていけるような遊歩道にしたい	-	-	用地取得を含め今後の課題とする	旧北王子支線のルート図の掲示	-
	2 須賀線の分岐を再現	-	-	詳細位置の復元は困難	地図情報から想定して設定	⑫
	3 王子4丁目公園先で痕跡が消えているので、そこで足が止まってしまうのがもったいない。豊島(須賀線終着駅)や東十条(鉄道遺産関連:十条跨線橋)につながっていく工夫がほしい	-	-	連続性の確保	旧路線ルートを重ねた『案内図サイン』、機関車パネル、写真陶板など	⑨～⑪
	4 1～3区画内で旧北王子支線の歴史と位置を確認しながら答えのある4区画に誘導する工夫がほしい。4区画で答え合わせを行いつつ、最終終着位置(ドラックストア付近)を周知させたい	-	-	連続性の確保	旧路線ルートを重ねた『案内図サイン』、機関車パネル、写真陶板など	⑨～⑪
	5 列車をモチーフとした施設を配置する際、ディーゼル機関車の引く貨物列車だったことを考慮(電化されていない貨物列車は珍しいため、特色になる)	-	-	イメージの具体化(運用初期は蒸気機関車、ディーゼルも型式は切り替わっている資料あり。)	イメージつくりの参考のひとつとする	-
ベンチ、オブジェほか	6 鉄道の面影を残す際、半端な再現はNG(ex.)ディーゼル機関車なのに電車模型設置	-	-	配置施設毎の検証	本線の特徴を活かした方向で整備を進める	-
	7 鉄道の思い出を入れ込んだアーケード	○	△	整備費に課題	日よけパーゴラ『ベンチ及び上屋』で表現	-
	8 街路樹またはパーゴラアーチのような緑のトンネルで日影を作り、ゆっくり過ごせる・歩ける空間にしたい	○	○	日陰としたい場所の選定	日よけパーゴラ『ベンチ及び上屋』で表現	⑤
	9 北王子支線の写真を印刷したパネル等を設置し、当時は知らない人にも北王子支線を知ってもらえる工夫がほしい	○	○	写真の収集	写真パネル、写真陶板など	⑬、⑭
	10 小川などのせせらぎ	x	-	道路法や管理面で課題があり実現は難しい	-	-
	11 リアルサイズの貨物列車の設置(メンテはクラウドファンディング、住民の力を活用)。遊歩道には置けないので王子4丁目公園や6建の倉庫を移設	○	○	公園については今後の対応とする	道路内で表現する場合 リアルサイズのシルエットを舗装に表示 リアルサイズのDE10パネルの設置	⑮
	12 残置されているレールを何らかの形で生かしたい(ex.歴史案内板等)	○	○	JR貨物と調整(レール調達)	サインの柱、トレスの支柱、造形物など	⑨～⑫
	13 鉄道イメージのベンチ(1.3を踏まえて多め)設置	○	○	イメージの確認	ベンチイメージ	①～④
	14 鉄道イメージの防護柵	○	○	イメージの確認	柵イメージ	⑦、⑧
	15 歴史のわかるサイン	○	○	正確な内容の記述(教育委員会)	『全体イメージ』の案内サインで表現	⑨
交通安全対策	16 レールを模した舗装または再現。その際はレールの離隔を再現する	○	○	配置バランス	レールの再現	⑬、⑭
	交差点の安全対策が必要	-	-	警察と調整中	-	-
	道路に横断歩道をつけていただきたい	-	-	-	-	-
植栽計画	17 マンションの桜並木と連続性を持たせるため、桜植樹	○	△	落葉の清掃に課題(ご意見あり)	植栽の方針ワーク	-
	18 落葉による近隣への影響を考慮した樹種の選定	○	△	-	-	-
既存公園相互利用	19 王子4丁目公園と東十条南児童遊園、遊歩道を行き来できるようにしたい	△	△	出入口のバリアフリー化、児童遊園までの用地	出入口を確保、児童遊園側は今後の対応とする	-
	20 4区画に地域のレンタル畑公園を設置したい	△	△	管理するボランティア体制の構築	『コミュニティガーデン』として花壇の一部を活用	-

第1回ワークショップの成果

第1回ワークショップ成果の見方

ジャンル	意見	法令	維持管理	課題・理由	代替案・計画案	イラスト番号
全体イメージ	1 既存施設の模倣ではなく新しいアイデアを	-	-	新規アイデアの創出	旧北王子支線らしさや特性を活かす計画とする	-
	2 鎌倉鶴岡八幡宮の参道を模す	-	-	イメージの具体化	イメージづくりの参考のひとつとする	⑩
	3 1から4区画に鉄道関係の施設を配置し、歴史をたどれるようにする。	-	-	イメージの具体化、連続性の確保	イメージづくりの参考のひとつとする(ex)案内板	⑨
	4 フォトスポットをつくる	-	-	イメージの具体化	イメージづくりの参考のひとつとする(ex)パネル	⑩~⑪
	5 休憩のためのベンチ設置	○	○	配置バランス、基数	ベンチイメージ	①~④
	6 旧車両を模したベンチの設置(木製ベンチ、形をたねに列車の絵)	○	○	配置バランス、イメージの確認	鉄道イメージのベンチ	⑤
	7 北側端部に子供が踏がれるサイズの置車設置	△	○	遊具は設置不可	置車遊具 → 『機関車ベンチ』	② ③

《法令》

道路法・道路交通法の適合判定

○:適合

△:このままでは設置が難しいもの

×:設置が難しいもの

《維持管理》

維持管理に関する判定

○:管理が容易なもの

△:安全性などこのままでは管理が難しいもの

×:管理が難しいもの

ジャンル	意見	法令	維持管理	課題・理由	代替案・計画案	イラスト番号
ベンチ、オブジェほか	5 休憩のためのベンチ設置	○	○	配置バランス、基数	ベンチイメージ	①~④

既存公園相互利用	24 既存公園内のトイレを使いやすくリニューアル	△	-	公園については今後の対応とする	今後の対応とする	-
	25 既存公園もリニューアル(鉄道コンセプト)	△	-			
多面的な遊歩道利用	26 隣接の銭湯横あたりに足湯の設置(駅のベンチ風足湯)	△	△	歩道へ常設の足湯桶設置は不可	イベントなど持込みで対応できるしつらえ	-
	27 北側独立地にキッチンカーの乗り入れスペース設置	△	△	歩道への乗入は不可	イベントなどで対応できるしつらえ	-
	28 猫対策(ペットのマナー)	○	○	注意喚起	注意看板等	-

第1回ワークショップ成果を視覚化

ジャンル		意見	法令	維持管理	課題・理由	代替案・計画案	イラスト番号
ベンチ、オブジェほか	5	休憩のためのベンチ設置	○	○	配置バランス、基数	ベンチイメージ	①～④

ジャンル毎の色

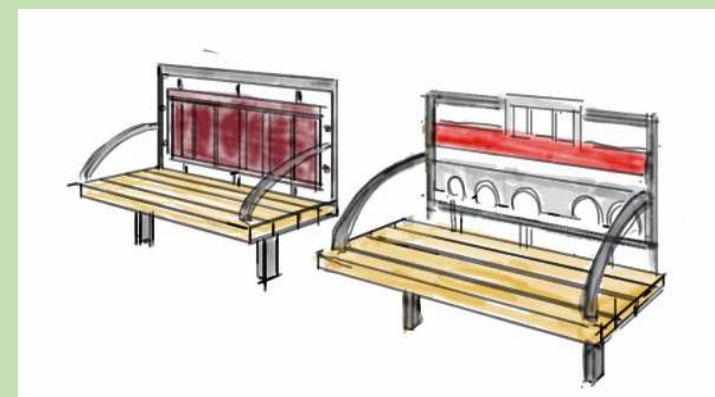
対象番号

旧車両を模した
ベンチの設置
(木製ベンチ、
背もたれに列車の絵)



① 機関車と貨物車両のベンチ

背もたれに機関車と貨物車両をデザイン



全区画

2種類程度：統一感をもたせるため。

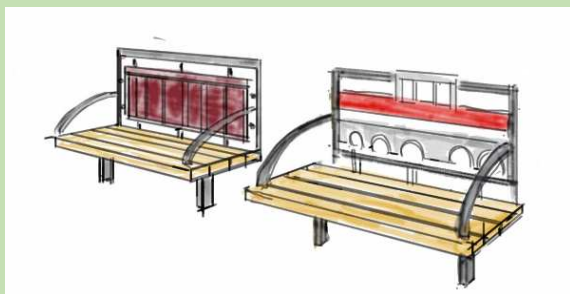
設置可能な位置

注意点

『鉄道的面影』 アイデアのイメージ 1

① 機関車と貨物車両のベンチ

背もたれに機関車と貨物車両をデザイン



全区画 2種類程度：統一感をもたせるため

② 機関車ベンチ

機関車をデザインしたベンチ



全区画 2種類程度：統一感をもたせるため

③ 貨物列車スツール

スツールの4面に貨物列車のイラスト



全区画 2種類程度：統一感をもたせるため

④ 車輪ベンチ

鉄道車輪をモチーフにしたベンチ



全区画 2種類程度：統一感をもたせるため

⑤ 日陰パーゴラ+ベンチ

日よけとなるパーゴラ+ベンチ



全区画 歩道の片側植栽：設置幅員を確保するため

⑥ レトロデザイン街燈

昭和を感じさせるレトロなデザインの街燈



全区画 特になし

『鉄道的面影』 アイデアのイメージ 2

⑦ 貨物列車の柵A

時代別の機関車をパネルにデザイン

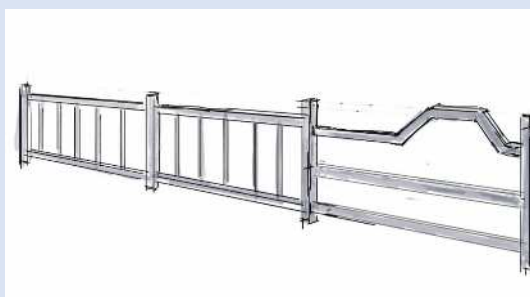


全区画

植栽配置を考慮：デザインが見えるように

⑧ 貨物列車の柵B

機関車と貨物車両をパイプでデザイン



全区画

植栽配置を考慮：デザインが見えるように

⑨ 説明板

貨物線の歴史に関する説明サイン（旧レール利用）



全区画

レール使用に考慮
：残存するレールが少ないため

⑩ 木のモニュメント

樹木風のモニュメント（旧レール利用）



2区画以外

レール使用に考慮
：残存するレールが少ないため
配置を考慮
：けが防止のため、花壇の中など

⑪ シンプルトレリス

レールを支柱にしたトレリス（旧レール利用）



全区画

レール使用に考慮
：残存するレールが少ないため

⑫ 飛び立つレールトレリス

飛び立つレールのトレリス（旧レール利用）



2区画以外

レール使用に考慮
：残存するレールが少ないため
配置を考慮
：けが防止のため、花壇の中など

『鉄道的面影』 アイデアのイメージ 3

⑬ レールの再現

舗装や金属プレートで昔の路線位置を再現



全区画

配置を考慮：他施設に干渉するため

⑭ リアルサイズ列車シルエット

⑬に加え、舗装のシルエットで列車の大きさを示す



全区画

歩道の両側植栽：設置幅員を確保するため

⑮ 機関車パネル

DE10をパネルにしたフォトスポット



4区画

配置が限定的
：サイズ感および遊歩道を最後まで歩いてもらうため

⑯ 写真パネル

時代の景色を写したパネルを展示



全区画

特になし

⑰ 写真陶板

当時の写真を陶板にし、路面設置



全区画

雨天時滑りやすい

⑱ 広々と歩ける遊歩道

鎌倉鶴岡八幡宮の参道のように歩行空間を広くする



全区画

バリアフリーに配慮：
石畳ではなく凹凸が少ないブロック舗装などを想定、他施設との兼ね合いはも配慮

『鉄道的面影』 アイデアのイメージ4

⑱ 小型の駅名板の再現

パーゴラや案内板の一部として再現



全区画

特になし

⑳ 須賀線の分岐を再現

地図情報から想定して設定



全区画

公園で切れてしまうため、仕上げに注意

㉑ インターロッキング舗装

舗装材をインターロッキングにする



全区画

特になし

みんなのアイデアを詰めた遊歩道整備案を考えよう！

●本日のワーク

1. 歩行空間の配置

- ①線路を配置する場合 → 中央：歩行空間を中心にして鉄道敷の空間イメージを優先する
片寄：歩行空間を片側に寄せて施設や植栽配置の余裕をとる
- ②線路を配置しない場合 → スラローム：バランスよく施設を配置する

2. 施設の配置

- ①集約 → 修景施設やサービス施設などを区画ごとに1箇所に集約させメリハリをつける(人だまりをコントロール)
- ②分散 → 施設を分散させ遊歩道全体でストーリーをつくる(散策しながら先に誘導する)
- ③ゾーン分け → ゾーンで分けることで異なる印象を与える(植栽ゾーン、モニュメントゾーン)

3. 植栽の配置

- ①連続タイプ、スポットタイプ → 帯状、植栽柵、ツリーサークルなど
- ②四季の彩り、落ち着いた濃い緑 → 常緑樹、落葉樹(四季折々楽しめる)など

4. その他

施設の意匠(イメージ)確認など

設置できる可能性がある鉄道施設（確認中）

旧北王子支線と同年代に使用していた以下鉄道施設について、JR貨物にご協力いただけるよう調整中です。

錘（おもり）付転換機

旧北王子支線で使用していたものと同型と思われる錘（おもり）付転換機



動輪

同年代の動輪をオブジェとして設置



入換標識

型式は同じだが、実際に使用していたか確認中



植栽の配置

連続的に配置

生垣上に遊歩道に沿って配置する



全区画 配置を考慮：他施設に干渉するため

スポットで配置

植栽樹を点在させて配置する



全区画 特になし

ツリーサークル

樹木保護やベンチを併設することで全体と調和



全区画 配置が限定的
：線路配置なし（スラローム型）選択時のみ

四季の彩り

1年を通して四季折々の緑が楽しめる植栽



全区画 落葉清掃などが課題

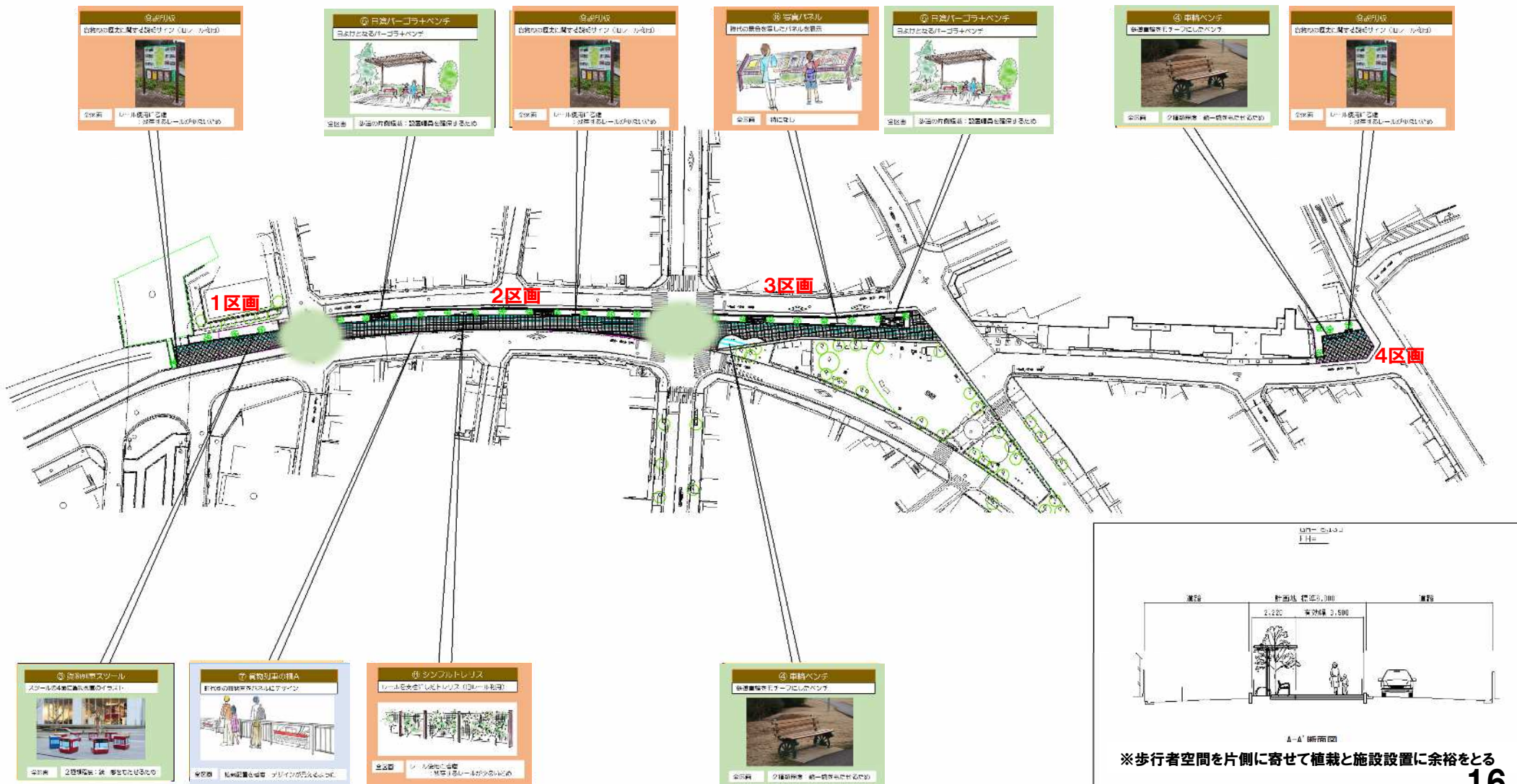
落ち着いた濃い緑

落葉の少ない常緑樹を植栽する



全区画 特になし

【本日のワークイメージ】 1班施設案を用いた整備イメージ



【本日のワークイメージ】 2班施設案を用いた整備イメージ

The diagram illustrates a site plan divided into four zones, each with specific facility proposals:

- 1区画 (Zone 1):**
 - ⑧ 2階階段 (2nd Floor Stairs): 自然の風力に頼らず階段リフト (エレベーター) 設置。利用効率向上。階段をエレベーター化したい。
 - ⑨ 階段車と乗出車両のベンチ (Staircase and Departure Vehicle Benches): 著名な建築家やデザイナーによるデザイン。
- 2区画 (Zone 2):**
 - ⑨ 2階階段 (2nd Floor Stairs): 自然の風力に頼らず階段リフト (エレベーター) 設置。利用効率向上。階段をエレベーター化したい。
 - ⑩ 遊具が完備 (Complete Play Equipment): 利用の機会を増やしながるる遊具。
 - ⑪ 日陰パーゴラ+ベンチ (Shaded Pergola + Bench): 日よけとなるパーゴラ+ベンチ。
- 3区画 (Zone 3):**
 - ⑫ 緑の広場 (Green Plaza): 緑の方向性を、緑帯を確保するため。
 - ⑬ レールの広場 (Railway Plaza): 緑の広場プレートで車の駐車位置を再掲。
 - ⑭ 緑帯の整備 (Green Belt Improvement): 緑帯の整備、効果的に手添するため。
- 4区画 (Zone 4):**
 - ⑫ 緑の広場 (Green Plaza): 緑の方向性を、緑帯を確保するため。
 - ⑬ レールの広場 (Railway Plaza): 緑の広場プレートで車の駐車位置を再掲。
 - ⑭ 緑帯の整備 (Green Belt Improvement): 緑帯の整備、効果的に手添するため。

Additional facility callouts at the bottom:

- ⑮ 緑帯ベンチ (Green Belt Bench): 緑帯をデザインしたベンチ。
- ⑯ 自転車用の柵 (Bicycle Railing): 自転車専用車庫と自転車専用デザインの実装により。
- ⑰ 自転車用の柵A (Bicycle Railing A): 緑帯の緑帯をデザインしたい。
- ⑱ 緑帯の柵 (Green Belt Railing): 緑帯の柵をデザインしたい。
- ⑲ 緑帯の柵 (Green Belt Railing): 緑帯の柵をデザインしたい。
- ⑳ 緑帯の柵 (Green Belt Railing): 緑帯の柵をデザインしたい。

B-B' 断面図 (Cross-section diagram): 緑帯の断面図。歩行者空間を片側に寄せて植栽と施設設置に余裕をとる。

近隣からのご意見について

遊歩道整備にあたって、次のご意見も寄せられています。

- 早朝・夜間の話し声やペットによる吠え声などが気になる

（ベンチの配置などに注意が必要です。）

（1箇所にとまらぬ連続した空間整備が必要です。）

- ペットマナーが悪く糞尿被害がある

（マナー向上の看板などの設置が必要です。）

- 引込線時代の歴史資産を残す整備が必要



【お知らせ】 第3回ワークショップについて

第3回

みんなで決めた遊歩道整備案を確認しよう！

- 遊歩道整備案を発表します
- 整備案の内容を確認します

11月14日(火) 18:30~
北区立王子小学校 王子ホール